

トヨタ純正

システムラックアタッチメント取扱書 (アルミラック)

このたびは、トヨタ純正システムラックアタッチメント（アルミラック）をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱書をお読みいただき、記載された内容に従って取り付け、正しくお使いください。

取扱上の注意事項を必ずお読みください。本書は紛失しないよう車の中に保管してください。

なお、本品を他のお客様にお譲りになる時は必ず本書も合わせてお渡しください。

品 番

品 番	0 8 3 0 8 - 0 0 E 3 2
-----	-----------------------

構成部品

アルミラックアタッチメントセット		
No.	品 名	個数
1	アルミラック本体	1
2	取り付け金具	4
3	四角ボルト	4
4	ナット	4
5	スプリングワッシャー	4
6	ゴムキャップ	4
7	ナットプレート	4
8	六角穴付きボルト	4
9	スパナ (10mm)	1
10	六角レンチ (4mm)	1
11	取扱書	1

補給品番 (08308-00E90)		
No.	品 名	個数
2	取り付け金具	4
3	四角ボルト	4
4	ナット	4
5	スプリングワッシャー	4
6	ゴムキャップ	4
7	ナットプレート	4
8	六角穴付きボルト	4

ご不明な点はお買い求めのトヨタ販売店へお問い合わせください。

トヨタ自動車株式会社

取り付け上の注意事項

この取扱書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

この取扱書に記載されていない取り付けおよび使用方法是絶対に行わないでください。記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合があります。あらかじめご了承ください。

⚠ 注意 …… 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりするなどの恐れがあります。

注意 …… 注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷するなどの恐れがあります。

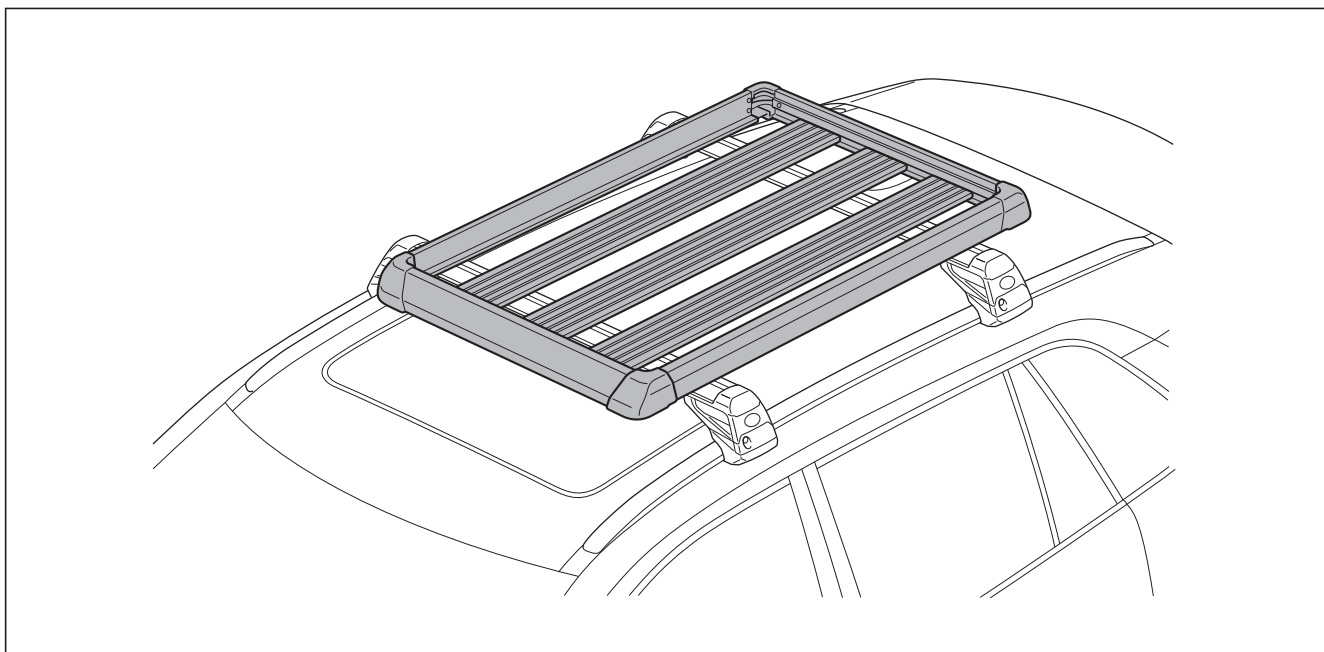
👉 アドバイス …… より安全、快適にご使用していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

1. 作業がしづらい場合は、脚立などを使用して作業を行ってください。
2. この取扱書に記載されていない、取り付けおよび使用方法是絶対に行わないでください。
3. 記載事項を守らなかったために発生した破損、故障、事故につきましては、責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご了承ください。

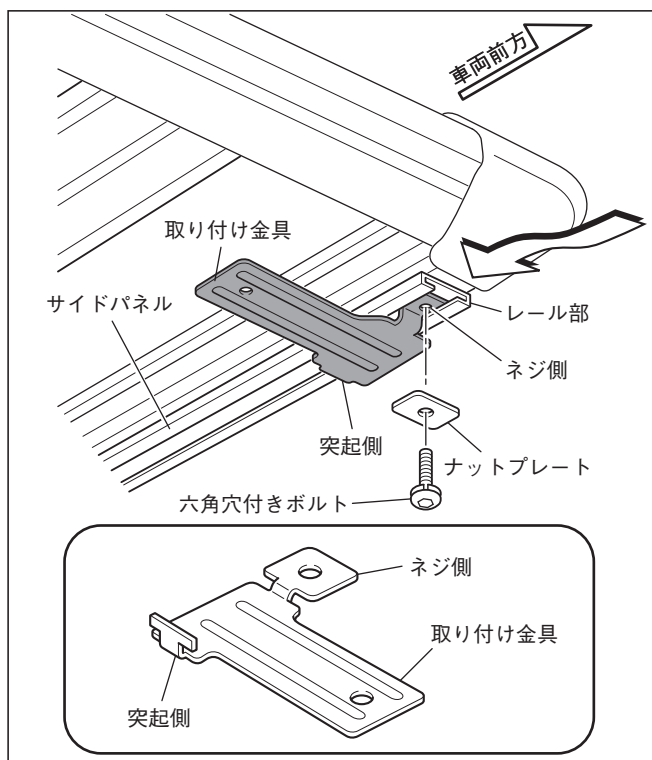
取り付けに必要な工具等

・ 軍手、脚立、メジャー、はさみ、ケブラ手袋

取り付け概要



取り付け前の準備



この作業は4箇所同様に行ってください。

1. アルミラックに取り付け金具を製品の内側に向くように突起側とネジ側をサイドパネルのレール部に入れてください。

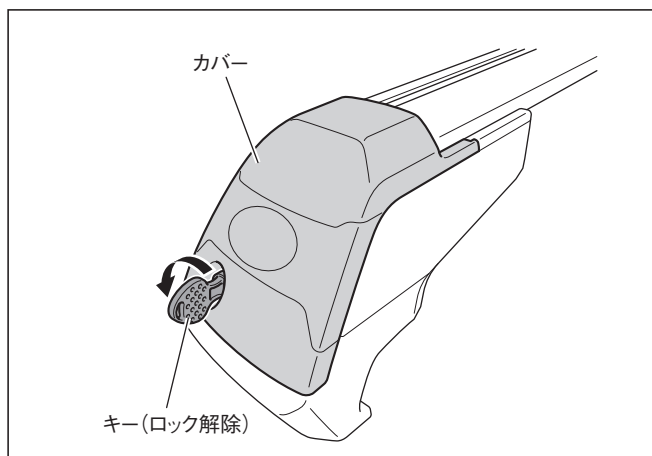
⚠ 注意

取り付け金具は突起側よりレール部に入れてください。
ネジ側からは入れることができません。

2. 六角穴付きボルトにナットプレートを入れ、取り付け金具のネジ部に仮締めします。

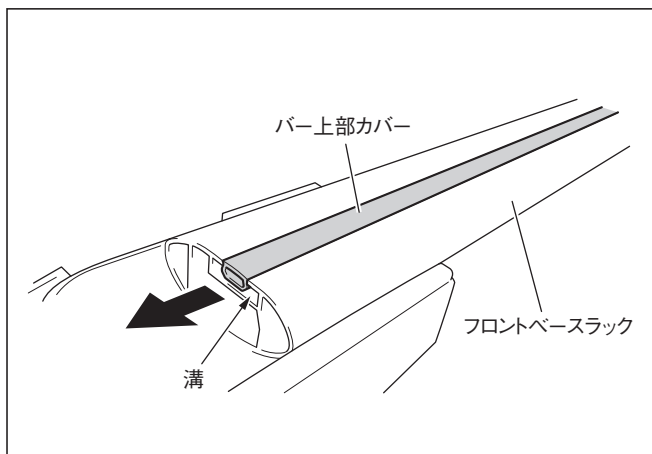
⚠ 注意

ナットプレートは縦と横の長さが違いますので、図示方向で取り付けてください。



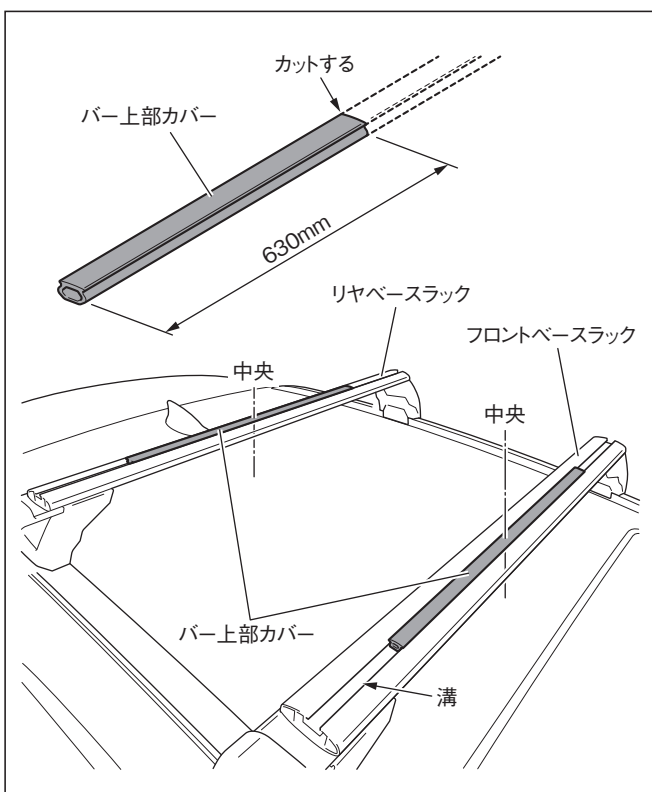
3. キーをカバーのキーシリンダーに差し込んでロック解除状態にします。
※カバーの形状については車種によって異なります。
4. カバーを開きます。
※詳細は、ベースラックの取扱書に従って作業してください。

取り付け要領



バー上部カバーの加工

1. バー上部カバーをフロントベースラックの溝から抜き取ります。
2. リヤベースラックも同様に行ってください。



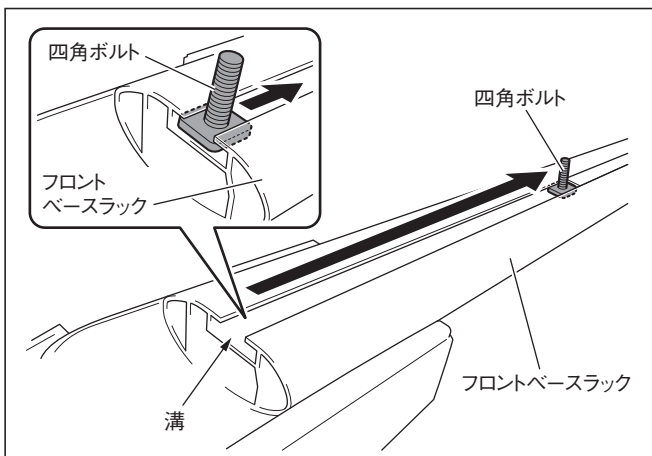
3. 抜き取ったバー上部カバーを630mm にカットしてください。

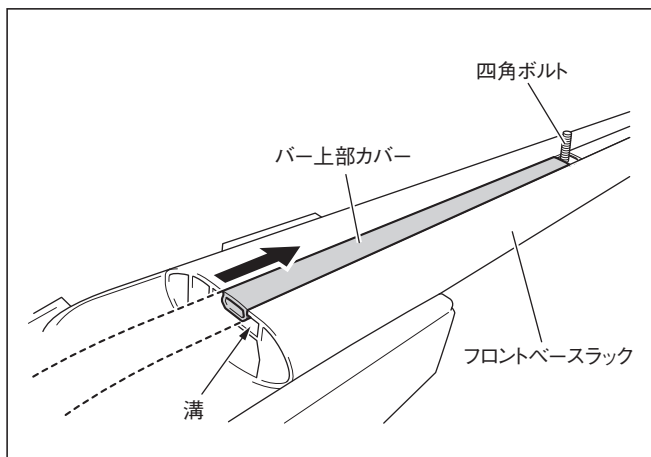
△ 注意

バー上部カバーをカットする際に、はさみを使用する場合は、ケガをする恐れがあるためケブラ手袋を着用してください。

👉 アドバイス

1. フロント側、リヤ側それぞれのバー上部カバーを1本ずつカットして、2本準備してください。
2. カットして余ったバー上部カバーは7. 項で使用します。
3. バー上部カバーは、フロント用とリヤ用で長さが違います。
4. カットしたバー上部カバーをフロントベースラックおよびリヤベースラックの溝に差し込み、ベースラックの中央に配置します。
5. フロントベースラックの溝に四角ボルトを両側から差し込みます。
6. リヤベースラックも同様に行ってください。



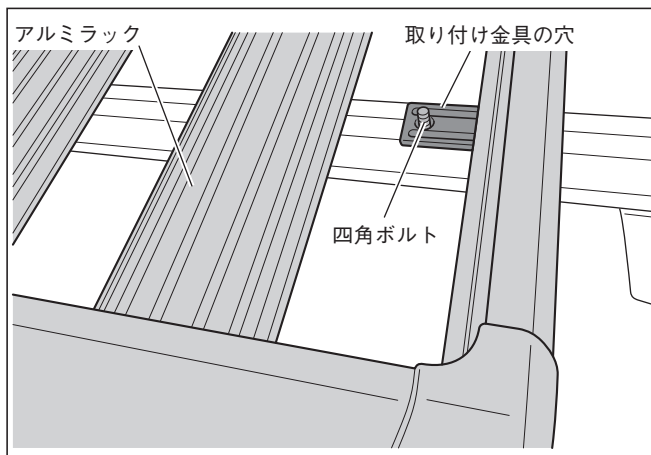


7. カットして余った上部カバーを四角ボルトに当たるまで、フロントベースラックの溝に差し込み、余部をカットします。(車両反対側も同様に行ってください。)

⚠ 注意

バー上部カバーをカットする際に、はさみを使用する場合は、ケガをする恐れがあるためケブラ手袋を着用してください。

8. リヤベースラックも同様に行ってください。

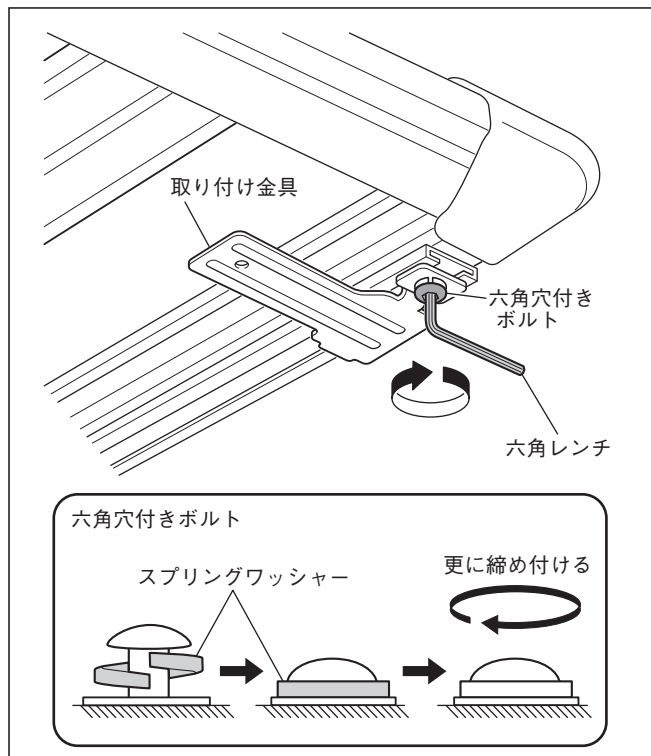


アルミラック本体の取り付け

1. アルミラックをベースラックの上に仮置きします。
2. アルミラックを持ち上げて、四角ボルトを取り付け金具の穴にいます。
3. 残りの3箇所も同様に行ってください。

⚠ 注意

1. フロント側、リヤ側それぞれのバー上部カバーを1本ずつカットして、2本準備してください。
2. カットして余ったバー上部カバーは7. 項で使用します。
3. バー上部カバーは、フロント用とリヤ用で長さが違います。

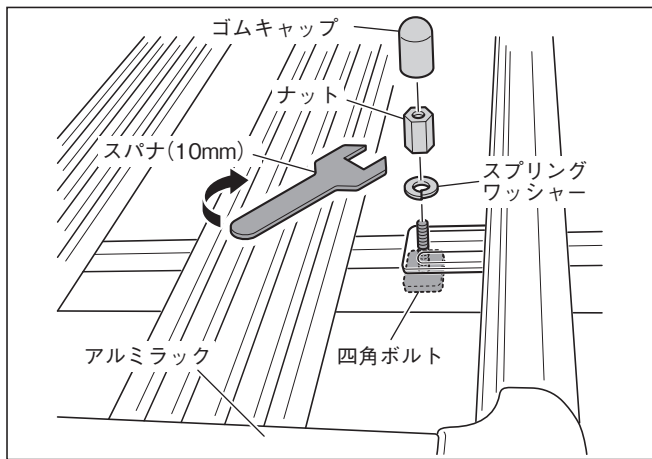


4. 付属の六角レンチを使用して、アルミラックが変形しない程度に六角穴付きボルトを硬く本締めしてください。

⚠ 注意

六角穴付きボルトは、スプリングワッシャーが平らになるまで締め付け、ナットプレートが変形しない程度に、更に硬く締め付けてください。(約2回転程)
(参考：T=40N・m)

5. 残りの3箇所も同様に行ってください。

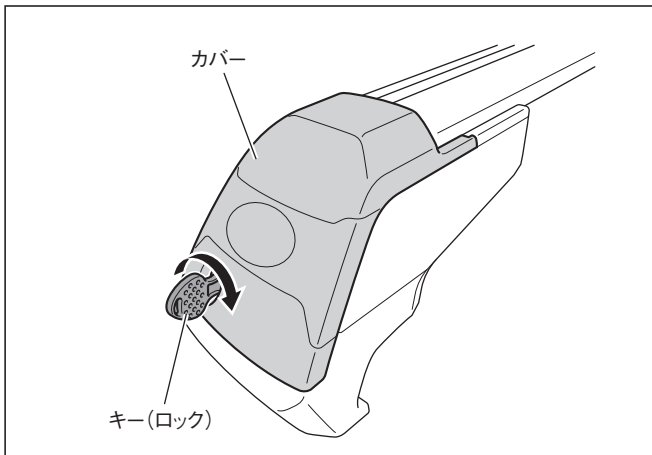


6. 四角ボルトにスプリングワッシャーを入れ、ナットを付属のスパナ（10mm）で締め付けてください。

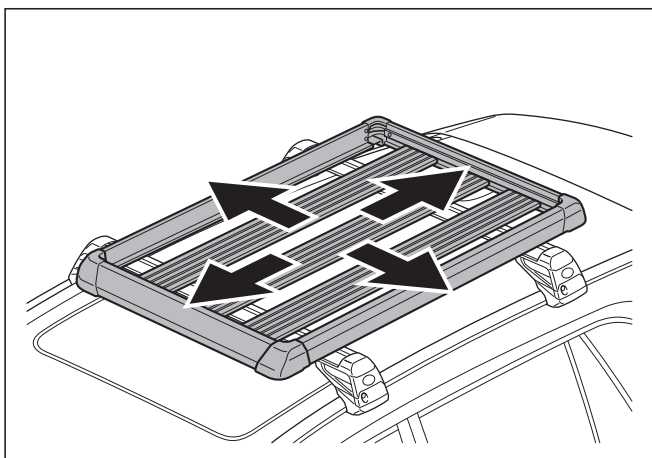
⚠ 注意

ナットは、スプリングワッシャーが平らになるまで締め付けてください。（参考：T=2.0N-m）

7. ゴムキャップをナットに取り付けてください。
8. 残りの3箇所も同様に行ってください。



9. カバーをはめ、キーをカバーのキーシリンダーに差し込んでロック状態にした後、キーを抜いてください。
※カバーの形状については車種によって異なります。
10. 残りの3箇所も同様に行ってください。

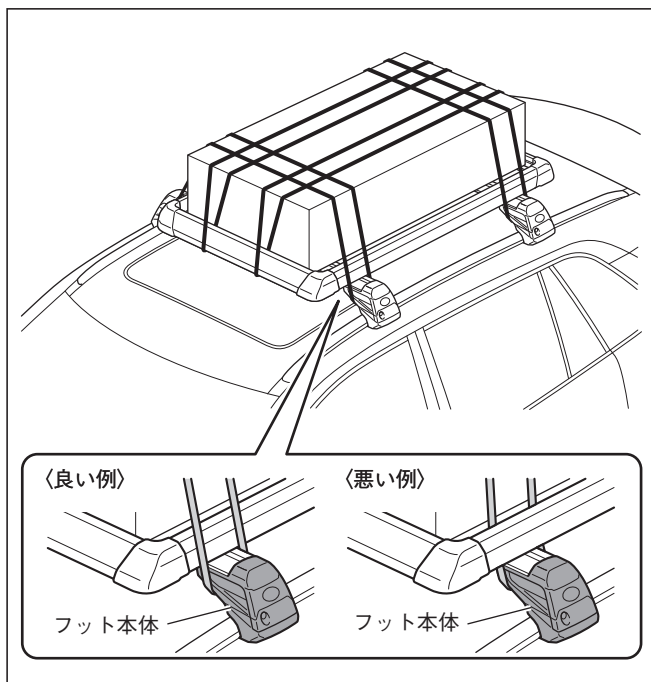


12. 本品を前後左右に揺すり、緩みがないことを確認します。

⚠ 注意

緩みがある場合は、ナットまたは六角穴付きボルトを増し締めしてください。

荷物の積載方法



ロープおよびベルト等で固定する場合は、ベースラックのフット本体の内側／アルミラックの外側にロープおよびベルト等を通して固定してください。

注意

フット本体に直接ロープおよびベルト等を巻き付けて固定しますと、ロープおよびベルト等がずれて積載物が落下したり、本体の変形・破損の原因となり非常に危険ですので絶対にしないでください。

日常のお手入れ・保管方法

注意

1. 本品を取り付けたままの自動洗車機のご使用は、本品・車両・洗車機の破損、故障等の原因となりますので使用しないでください。
2. 本品が汚れた場合は、水で汚れを落とした後、水を含ませ硬く絞った布などで水拭きしてください。ベンジン・シンナー等の有機溶剤では、絶対に拭かないでください。
3. 本品のネジ部等には、給脂しないでください。
4. 本品を保管する場合は、直射日光の当たらない乾燥した屋内に保管してください。また、ナット、ボルト等の部品は、紛失防止のため、まとめてビニール袋などに入れてアタッチメントといっしょに保管してください。

△ 注意

定期的に取り付けナットおよび六角穴付きボルトの緩みを確認して増し締めをしてください。

使用上の注意事項

△ 注意

1. 本品の本体重量は6.7kgです。
2. 本品の最大積載荷重は50kgです。過積載をしますと本品の脱落、破損だけでなく車両の変形、積載物の落下の原因となりますので過積載は絶対にしないでください。
3. ベースラックに最大積載荷重を超えた積載をすると、アルミラックおよび車両部品に無理な力がかかりアルミラックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込む恐れがあります。
4. 荷物を積載する場合は、必ずベルトやネット、ロープ等で確実に固定してください。風圧・発進や停止時に積載物に無理な力がかかり積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込む恐れがあります。
5. 防水シートを使用する場合は、シート等がばたつかないように、必ずベルトやネット、ロープ等で確実に固定してください。走行時の風圧により積載物やアルミラック、ベースラックが脱落し、後続車や人を事故に巻き込む恐れがあります。
6. 積載物は高く重ねたり、偏った積載、斜めの積載はしないでください。走行時の風圧や遠心力により積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込む恐れがあります。
7. 法定速度を超えた連続高速走行、強風時の連続走行、悪路走行、衝撃の強い段差越えをしますとナットやボルトの緩みによりアルミラックやベースラック、積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込む恐れがあります。
8. 他メーカーのベースラックに取り付けたり、改造して使用しないでください。確実な固定ができずアルミラックや積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻き込む恐れがあります。
9. アルミラックよりはみ出す物は積載しないでください。フロント・リヤパネル、サイドパネルに無理な力がかかり変形、破損の恐れがあります。
10. 積載物によって車両の重心が高くなるため、急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けて走行してください。ベースラックやアルミラックの取り付け位置がずれて車両や製品、積載物が損傷する恐れがあります。また、やむを得ず無理な走行をした場合は、必ずベースラックや積載物の取り付け状態を確認してください。
11. 本品装着後または荷物積載時にトンネルおよび立体駐車場等の高さ制限のある場所、看板等上部に建造物がある場所を走行する場合は、車両・積載物全高を考慮して、車両全高が高さ制限内であることを確認してください。